

【広報広聴戦略プランの経過】

○旭川市広報戦略プラン
(第1期:H22~H24)

[基本目標]

市民との絆を強め、全国に旭川を売り込む、攻めの広報

[基本戦略]

- 1 職員一人一人の意識改革
- 2 市民の理解と協働につながる情報媒体の充実と活用
- 3 まちの魅力を再発見と発信強化

[主な成果]

- ・広報誌の充実(市民参加型・問題提起型誌面の充実、オールカラー・32ページ化等)
- ・広報番組のコンセプトの明確化
- ・ホームページのリニューアル(トップページ、動画配信)
- ・シンボルキャラクター「あさっぴー」の活用
- ・市長トップセールスの実施

○旭川市広報広聴戦略プラン
(第2期:H25~H27)

[基本目標]

市民との絆を強め、全国に旭川を売り込む、攻めの広報広聴

[基本戦略]

- 1 職員一人一人の意識改革
- 2 市民の理解と協働につながる広報広聴活動の充実
- 3 まちの魅力を再発見と発信強化

[主な成果]

- ・SNS(フェイスブック、ツイッター)の活用による情報発信
- ・市政モニター制度の実施
- ・プロモーション動画による情報発信の充実
- ・CMS導入による市ホームページのリニューアル

○新・旭川市広報広聴戦略プラン
(第3期:H28~R1)

[基本目標]

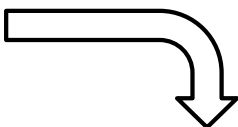
市民と市役所 旭川と世界をつなぐ 広報広聴の深化と進化

[基本戦略]

- 1 市民とのコミュニケーション強化
- 2 旭川ブランドの発信力強化
- 3 職員と市役所の広報広聴力強化

[主な成果]

- ・広報誌のリニューアル
(お知らせ記事の充実と誌面活用効率化)
- ・SNS・動画など新たな広報媒体の効果的活用
- ・広報広聴活動に対する市民意見の聴取と反映



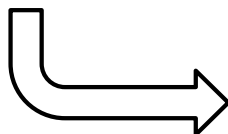
【課題】

- 若者世代を対象とした情報発信及び意見聴取
- 自然災害等の危機発生時における広報対応



【改訂の方向性】

- 現行プランの継続と第8次旭川市総合計画改定への対応
- 若者向け情報発信及び若者からの意見聴取の充実
- 危機管理広報の更なる強化



【改訂の骨子】

[基本目標]

市民と市政をつなぎ 旭川を世界に発信する 広報広聴の更なる強化

《基本戦略1》市民とのコミュニケーション強化

- ① 広報媒体の特性を生かした効果的な広報活動の展開
- ② 報道機関の活用促進
- ③ 地域や民間企業等との連携・協働による広報の展開
- ④ 複数の広報媒体を組み合わせた広報の展開
- ⑤ 広報と広聴の連携による積極的なコミュニケーション活動の推進
- ⑥ 意見・提言の市政への反映状況の公表促進

《基本戦略2》旭川ブランドの発信力強化

- ⑦ 広報媒体の効果的な活用による国内外への情報発信の充実
- ⑧ 国内外における認知度やイメージ向上のためのシティプロモーションの推進

《基本戦略3》職員と市役所の広報広聴力強化

- ⑨ 職員の広報広聴力強化のための環境整備
- ⑩ 部局間連携強化のための体制の整備

【推進期間】

- 令和2年度～令和5年度(4年間)
- 第8次旭川市総合計画の推進計画(第2期)の期間に合わせるものとする。

【推進体制】

- 広報広聴課と各部局との情報共有や連携強化を図る。
- 広報広聴課において、プランの実施状況を整理するなど進行管理を行う。
- 市民・有識者等による懇談会、市民対象のアンケート調査の実施など、多様な市民意見を聴取し、具体的な取組に反映する。